

齋藤兵庫県知事の失職等表明に対するコメント

神戸商工会議所

会頭 川崎 博也

内部告発に端を発した県政のかつてない混乱が続く中、一連の対応において、県民が納得する説明責任を果たしてきたとはいえず、職を退くことは不可避であったと思う。

そのような状況において、自身で出处進退を判断すべきステージを超え、県議会全会一致の不信任決議の可決、知事失職という進退窮まる異例の事態にまで至ったことは、残念と言わざるをえない。

地域経済・社会において様々な課題が山積する中、兵庫県政の果たすべき役割は大きく、次年度予算編成をはじめ県政を進めていく上において、これ以上の停滞や空白は許されない。

ポスト齋藤県政においては、内外からの信頼と落ちつきを早く取り戻し、県民や事業者のための安定した県政運営が行われることをまず何よりも願う。

令和六年九月二十六日